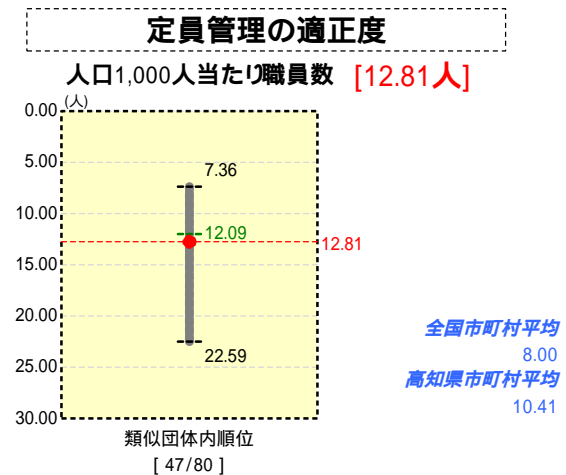
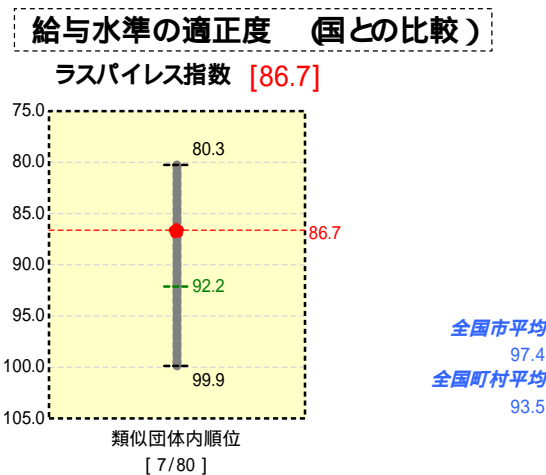
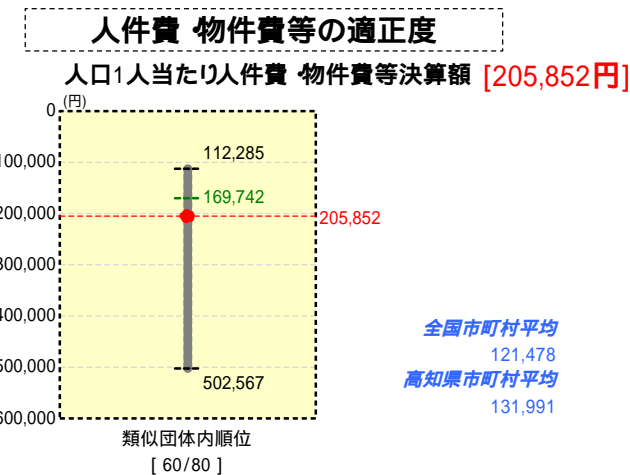
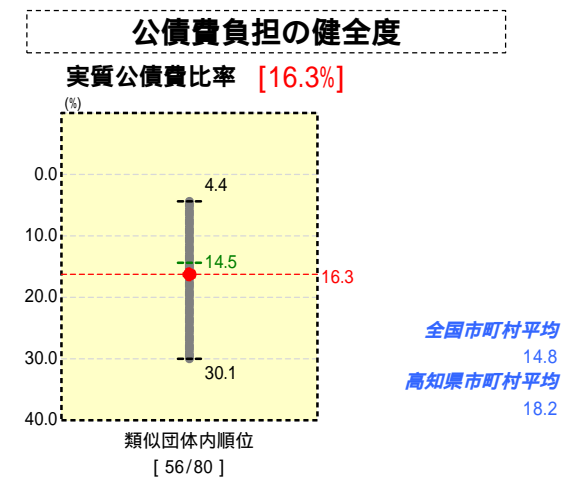
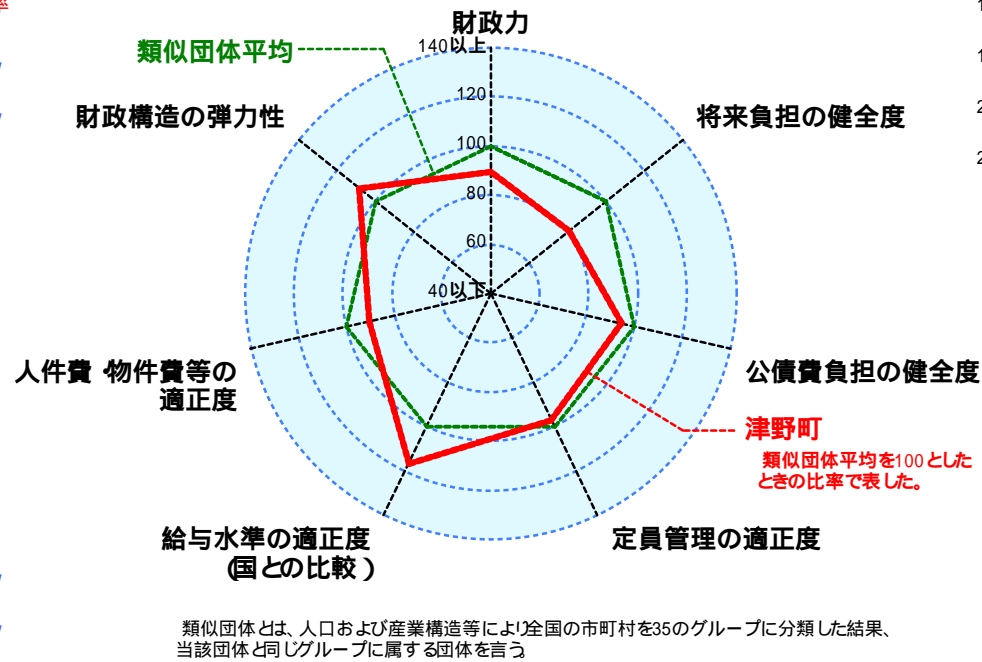
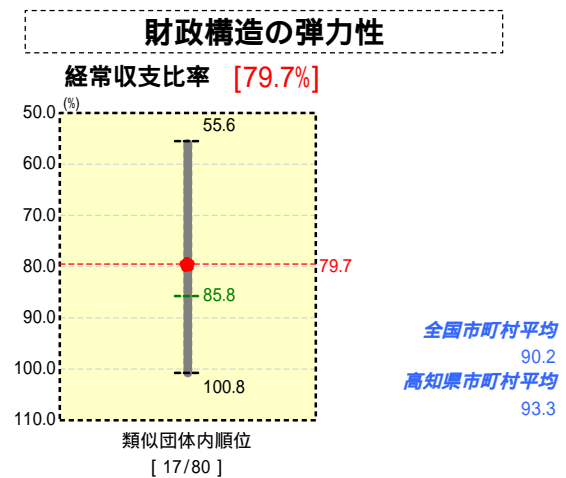
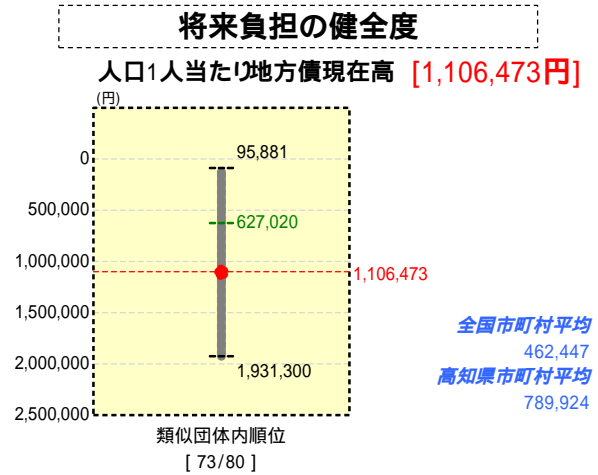
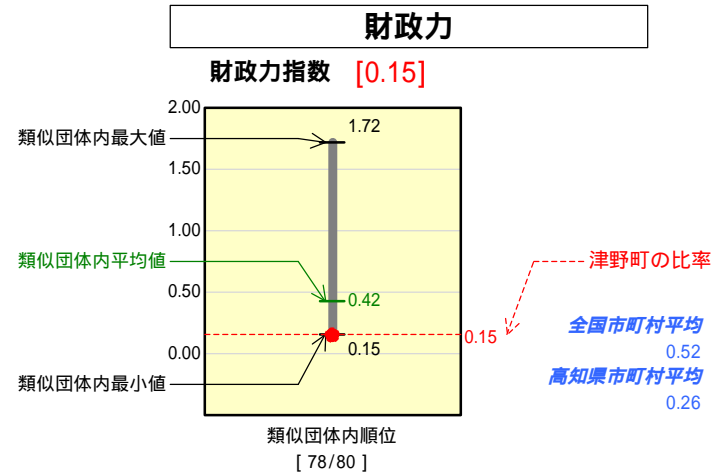


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 高知県 津野町

人口	7,182	人(H18.3.31現在)
面積	198.22	km <sup>2</sup>
歳入総額	6,437,563	千円
歳出総額	6,286,956	千円
実質収支	114,578	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

経常収支比率：平成17年2月1日に合併し人件費を削減したことにより平成16年度の90.5から79.7まで改善でき、類似団体平均以下とすることができた。

人件費 物件費等の適正度：平成17年2月1日に合併し人件費及び物件費を削減できたが、合併1年目であり類似団体並みの職員数になっていないため、平均より若干オーバーしている。平成18年度においては、職員数の削減により類似団体以下になると見込んでいる。

給与水準の適正度：類似団体内では、80団体中7位である。今後においても、給与水準の適正化を継続していく

人口1人当たり地方債残高：類似団体内の平均値よりも低い状況であるが、平成17年度・平成18年度に繰上償還を行い年々減少している。今後においても、任意に策定した公債費負担適正化計画に従い、できるだけ早い時期に標準財政規模の2倍程度まで縮減するよう努力する。

公債費負担の健全度：平成17年度においては、健全エリアをオーバーし16.3となったが、平成18年度は繰上償還により単年度では健全エリアの14以下を見込んでいる。また、平成19年度においては、3年平均でも健全エリアまで落とすことができると見込んでいる。

定員管理の適正度：類似団体のほぼ平均値となっているが、合併後に作成した定員適正化計画及び集中改革プランにより、今後さらに職員数の削減を進める。